

紀州 わかやま 木ノ国

— 国有林のすがた —



毎年、2月6日になると、新宮市内には白装束の男たちがあふれる。
「お燈祭り」の日だ。数千人の男たちは、権現山にある神倉神社に上り、松明をかざしながら駆け下りる。
その姿は、「山は火の瀧、下り龍」とたとえられる勇壮なお祭りである。



近畿中国森林管理局
和歌山森林管理署

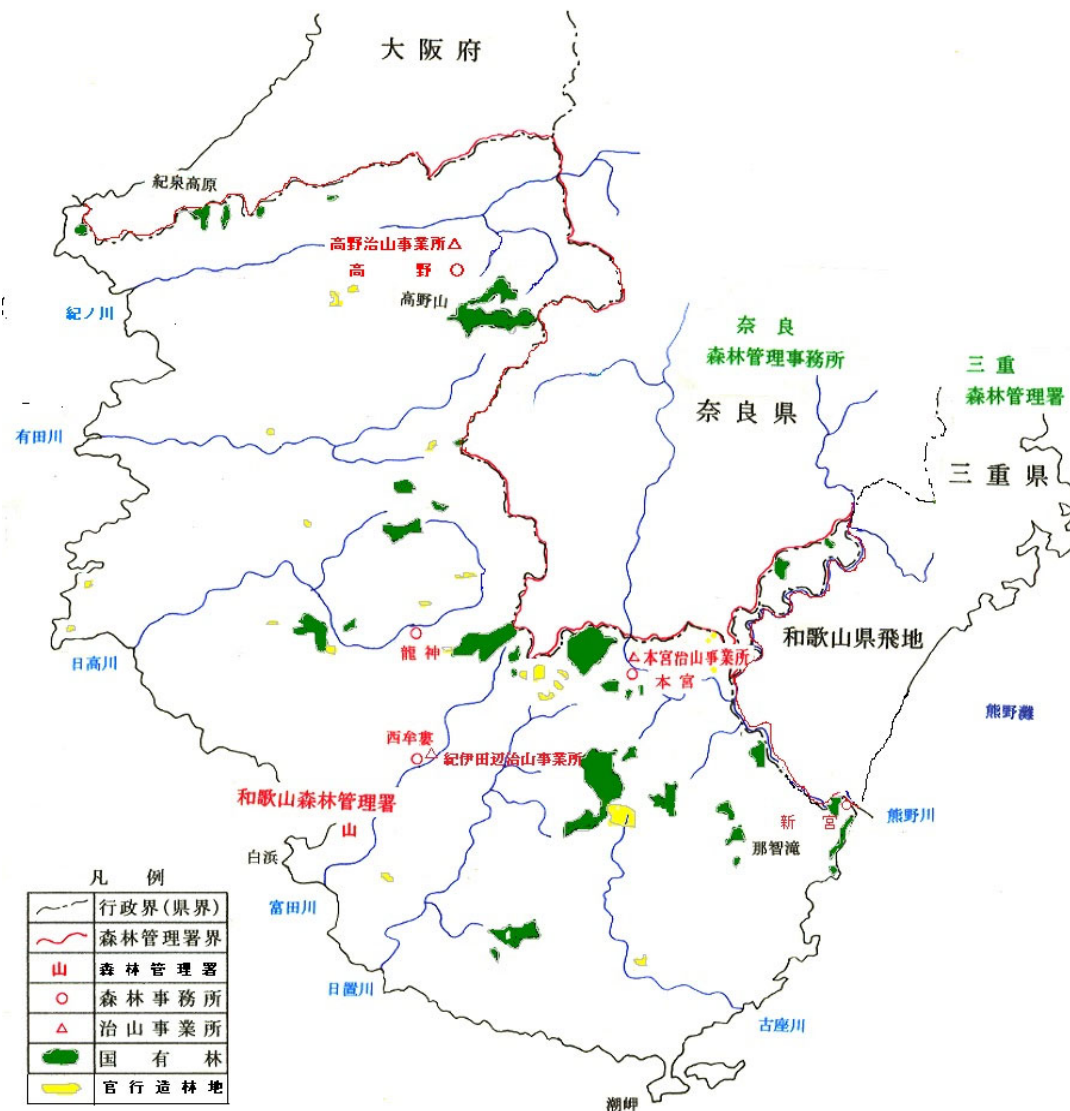
管理経営の基本と管轄区域

和歌山森林管理署が管轄する国有林野は「国民の森林(もり)」として一体的に管理経営し、民有林施策との一体的な推進を図りつつ、以下の取組を中心に実施します。

- 1 国土保全や水源涵養等の公益的機能を重視した管理経営の一層の推進
- 2 森林・林業再生に向けた貢献
- 3 地域振興への寄与

管轄区域は和歌山県全域の30市町村にわたり、関係森林計画区は紀北・紀中・紀南の3つです。このうち国有林野等の所在する市町村は5市10町1村の16市町村です。

和歌山森林管理署管内図



重視すべき機能に応じた5タイプに区分、 公益林として管理経営します

公益的機能の維持増進を旨とした管理経営を行うため、「**山地災害防止**」「**自然維持**」「**森林空間利用**」「**快適環境形成**」「**水源涵養**」の5タイプの機能類型区分とし、各機能の発揮を目的とした適切な管理経営を行います。

山地災害防止タイプ

災害に強い国土基盤を形成する観点から、山地災害防止機能及び土壌保全機能の発揮を第一とし、安全で快適な国民生活を確保することを重視した森林です。

管内国有林面積 1,828ha (11%)



小野山国有林(岩出市)

自然維持タイプ

生態系として森林の重要性を踏まえた生物多様性の保全を図る観点から、生物多様性の保全機能の発揮を第一とした森林です。

管内国有林面積 1,783ha (11%)



黒蔵谷国有林(田辺市)

森林空間利用タイプ

国民に憩いと学びの場を提供したり、豊かな自然景観や歴史的風致を構成する観点から、保健・文化・レクリエーション機能の発揮を第一とした森林です。

管内国有林面積 1,053ha (7%)



大浜国有林(新宮市)

快適環境形成タイプ

騒音や粉塵等から地域の快適な生活環境を保全する観点から、快適環境形成機能の発揮を第一とした森林です。

管内国有林面積 0ha (0%)

水源涵養タイプ

良質な水の安定供給を確保する観点から、水源涵養機能を全ての国有林野において発揮が期待される基礎的な機能と位置づけ、上記のタイプに掲げるものを除く全ての森林です。

管内国有林面積 11,432ha (71%)



高野山国有林(高野町)

国民の安全・安心を確保するため、 治山事業を計画的に推進します

● 保安林の整備と災害復旧・防止のための治山事業

土砂の流出、崩壊の防備や水源涵養が特に求められる森林は「保安林」に指定し、良好な森林になるよう整備しています。

和歌山森林管理署が管理する国有林野には重要な流域の水源林など、全体の**93%※**の森林が保安林に指定されています。

これらの保安林では、荒廃した溪流に谷止工を設置したり、崩壊地に植生を回復させる山腹工などの「治山事業」を実施し、災害の復旧と防止に努めます。

※官行造林地を除く



紀伊田辺地区民有林直轄治山事業 山腹工・溪間工（田辺市本宮町）

適切な管理経営を通じた地球温暖化の防止、 生物多様性の保全に貢献します

● 地球温暖化防止への貢献

地球温暖化を防ぐためには、大気中へのCO₂放出を減らし、大気中からCO₂を取り除くことに取り組む必要があります。植物には、太陽からの光エネルギーを利用して、大気中のCO₂を有機物として固定するという重要な働きがあり、特に樹木は幹や枝などの形で大量の炭素を蓄えています。また、適正な森林整備を通じて生産される木材は、住宅などに利用することで、地球温暖化の原因となるCO₂を長期間貯蔵することができます。

和歌山森林管理署では、適切な森林経営の推進に向け、間伐などの森林整備を進めています。



那智山国有林(那智勝浦町)

● 生物多様性の保全 — 保護林の設定 —

原生的な森林生態系からなる野生動植物の保護、遺伝資源の保存などのために、特に重要な国有林を「保護林」に指定し、生物多様性の保全に貢献します。

和歌山森林管理署の管理する国有林野には生物遺伝資源保存林(1箇所516ha)、希少個体群保護林(7箇所589ha)があります。



高野山コウヤマキ希少個体群保護林(高野町)→

「国民の^もり^り森林」としての国有林野に 活動のフィールドを設定しています

● レクリエーションの森の整備

人と森林とのふれあいの場を提供するため、四季折々の自然の美しさを楽しむことができる自然休養林や風景林などのレクリエーションの森を設定し、森林とのふれあい環境を整備しています。

和歌山森林管理署には紀泉高原自然休養林と高野山風景林のレクリエーションの森（2箇所376ha）があり、多くの皆さんに親しまれています。

また、高野山風景林は、「日本美しい森お薦め国有林」として全国93箇所のひとつに選定されており、森林内は樹齢130～300年の針葉樹天然林と樹齢60年の人工林が優れた景観を構成しています。



モデルレク森「高野山風景林」（高野町）

● 国民参加の森林づくり

森林環境教育の実践の場として国有林野を利用いただけるよう、プログラムの整備やフィールドの提供などに積極的に取り組んでいます。

この取り組みの一環として、和歌山森林管理署では、総本山金剛峯寺や民間企業等で組織する極楽橋森林整備プロジェクト実行委員会との間で協定を結び、南海電鉄極楽橋駅周辺の国有林をフィールドとして、森林環境保全等に対する理解と関心を深めていただくため「社会貢献の森」の設定をし、森林ボランティアによる森林保全活動を支援しています。



高野山国有林（高野町）

● 「木の文化」継承への貢献

歴史的に重要な木造建築物や各地の祭礼行事、伝統工芸など木の文化を守るため、国有林野を森林づくり活動のフィールドとして提供等の協力を行っています。

和歌山森林管理署では、世界文化遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」の国有林に「世界文化遺産貢献の森林」や「文化財継承林」、「檜皮採取対象林」を設定し、景観の保全や文化財の修復資材の提供に向けて取り組んでいるほか、木の文化継承に不可欠な大径長尺材などを確保するため、育成協議会との協定により、「高野山古事の森」を活動フィールドとして高野六木を育成しています。



「高野山古事の森」木製標識

「国民の^も森林」にふさわしい 開かれた管理経営を目指します

● 森林・林業に関する情報・サービスの提供

国有林の管理経営にあたっては、「国民の森林」にふさわしい、国民の皆さんに開かれた管理経営を目指します。

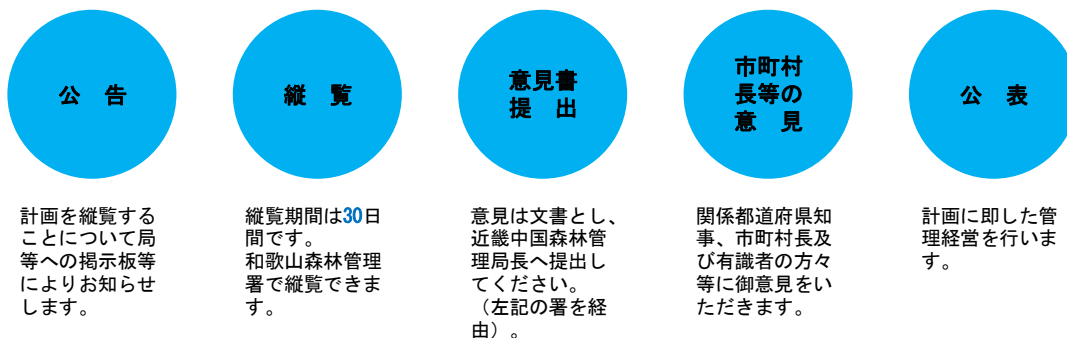
このため、森林計画案を広く公表して国民の意見を聴く等、双方向の情報発信による対話型の取組を進めています。

● 計 画

国有林の管理経営は、「地域管理経営計画」等の計画に基づいて行います。計画を策定する際には、公告・縦覧等により国民の皆さんや市町村、関係行政機関の御意見を伺い、反映するように努めています。

計画策定の流れ

(地域管理経営計画・国有林野施業実施計画)



森林の流域管理システムの下で 森林・林業の再生へ貢献します

● 森林の流域管理システムの下での管理経営

流域を基本単位として、民有林・国有林を通じ、川上から川下までの一体的な連携を図る「森林の流域管理システム」の下で、民有林との連携による森林整備を進めるとともに、事業の発注を通じて地域の実情に応じた作業システムの定着・普及に取り組んでいます。

また、地域の森林・林業の再生に向けて、国有林の組織、技術力、資源を活用し、民有林と連携した森林施業の実施、森林・林業技術者等の育成、低コストで効率的な作業システムの提案・検証や林産物の安定供給等を通じて、民有林の経営に対する支援等に積極的に取り組みます。

森林の現況

(単位：ha、%)

森林計画区	総面積	国有林	民有林	計	森林率
紀北	116,839	2,928	62,280	65,208	56
紀中	117,410	2,739	82,304	85,043	72
紀南	238,216	12,114	198,538	210,652	88
計	472,465	17,781	343,122	360,903	76

注) 1 数値は、「国有林の地域別森林計画書」(附)参考資料から引用。(各森林計画区樹立時点)

2 国有林の森林面積は、官行造林を含む面積。

※四捨五入の関係で数字が合わない場合がある。

●森林・林業の再生に向けた貢献に必要な取組

- ① 造林・素材生産の低コスト化・省力化に向けた取組
- ② 民有林と連携した鳥獣害対策の推進
- ③ 安全・安心への取組
- ④ 林業の効率化等に向けた技術開発
- ⑤ 森林整備と安定的な木材供給の推進
- ⑥ 生物多様性保全に配慮した取組の推進
- ⑦ 民有林支援
- ⑧ 民有林関係者等多様な主体への技術支援・普及

① 造林・素材生産の低コスト化・省力化に向けた取組

民国連携による低コスト林業の普及

低コスト造林、森林整備や木材生産の効率化に資する路網・作業システムを確立するため、民有林関係者と現地検討会を開催しながら、低コスト林業の普及を図ります。



低コスト造林現地検討会 (田辺市 宮城川国有林)



低コスト造林現地検討会 (田辺市 宮城川国有林)

② 民有林と連携した鳥獣害対策の推進

低コストによるシカ防護対策と効率的な捕獲

シカ被害対策に必要な防護柵として、効果的かつコストを抑えた資材の活用により設置経費の削減に取り組めます。



【アニマルネット設置の様子】（すさみ町 宮城川国有林）

従来の捕獲方法とは異なる新たなワナ「円形ワナ」を用いて安価で効率的な捕獲実証に取り組めます。



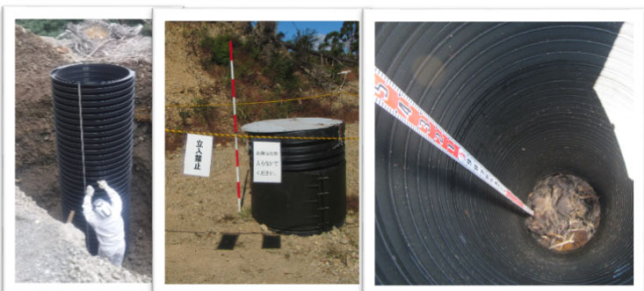
【円形ワナ】(田辺市 大塔山国有林)

ノウサギ被害防止対策として森林作業道等にN型にネットを張りノウサギを誘引する「ノウサギN型誘引捕獲ワナ」を用いて捕獲の実証に取り組めます。



【ノウサギN型誘引捕獲ワナ】（すさみ町 宮城川国有林）

個々に埋設していたシカを大型排水管でまとめて処理することにより、低コスト・省力化の実証に取り組めます。



【大型配水管を利用した残渣処理】（日高川町 西ノ河国有林）

③ 安全・安心への取組

山地災害から地域住民の生命と財産を守るための治山事業等

平成23年に発生した紀伊半島大水害の被害箇所への早期復旧に向けた支援のため、平成25年度より紀伊田辺地区の7区域（うち3地区は県へ移管）において民有林直轄地山事業を実施しています。また、森林土木事業の実施にあたっては間伐材の利用促進に積極的に取り組んでいます。



民有林直轄治山事業による治山施設



木製品を利用した校倉式木製谷止工

④ 林業の効率化に向けた技術開発

林業の効率化に向けた取組

造林の省力化や森林整備の効率化などの技術の開発・普及に向けた検討会、情報発信等に関係機関と連携して取り組めます。

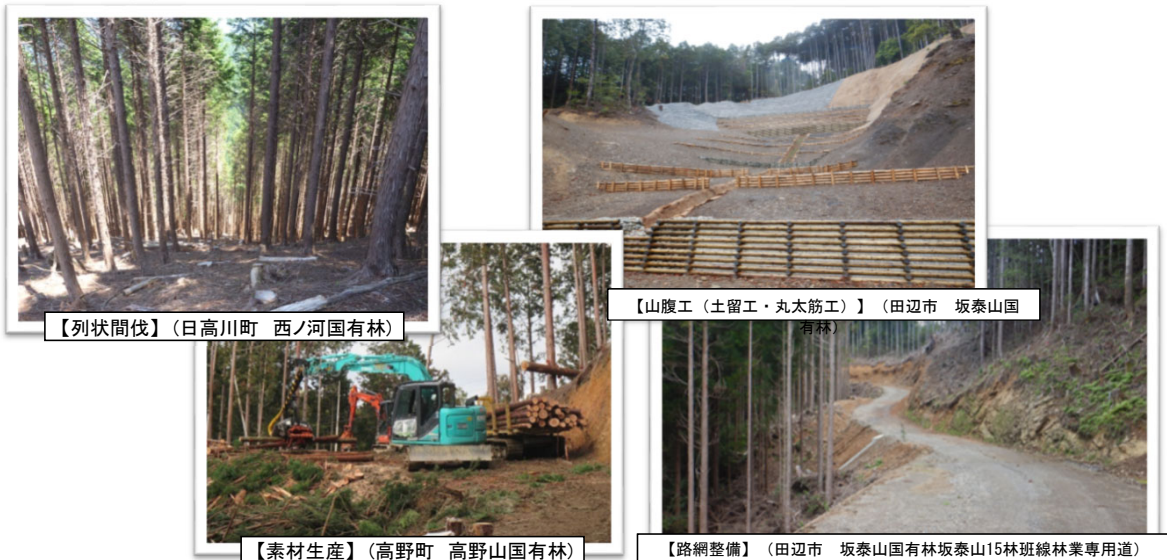


写真左は、ドローンによるコンテナ苗運搬実証実験の様子(上富田町：民有林)、中央は、コンテナ苗大苗植栽体験の様子(宮城川国有林)、写真右は冬下刈りの作業の様子です。

⑤ 森林整備と安定的な木材供給・利用の推進

計画的な路網整備、間伐や主伐後の再造林等、土木事業での木材利用

森林吸収量の確保、林業の持続的発展等を図るべく、間伐や主伐後の再造林等の省力化、低コスト化を進めつつ適切な森林整備と幹線となる路網の開設・改良を推進します。また、「システム販売」による林産物の持続的・計画的な供給、治山・林道などの土木工事における木材利用を推進します。



⑥ 生物多様性保全に配慮した取組の推進

大塔山山頂保全整備

紀南地方の最高峰である大塔山の山頂には本州南限のブナ林やモミ、ツガ林などがあり、『大塔山モミ・ツガ・ブナ希少個体群保護林』として保護しています。しかし、平成10年に発生した誤伐がきっかけとなり、シカ食害による裸地化、林床の乾燥化によるブナの枯死・倒木が進んでいます。このため、獣害防護柵・防風網を設置し、継続して植生状況を確認しています。また、和歌山県、関係市町、自然保護団体の方々と連携し、防護柵等の効果、植生回復及び保護手法等について検討するための保全検討会を開催する等森林再生に取り組んでいます。



⑦ 市町村支援

現地検討会・出張講座の開催

低コスト造林、ICT等を活用したスマート林業、獣害対策など国有林の先導的な取組に関する現地検討会の開催や地域のニーズ等を踏まえた情報発信、国有林のフィールド提供等により民有林の支援に取り組みます。



上富田町内施設設置現地における出張講座



ドローンによる苗木の運搬を行った現地検討会
(すさみ町 宮城川国有林)

⑧ 民有林関係者等多様な主体への技術支援・普及

林業大学校等への支援、森林環境教育の推進

地域の皆さんに森林・林業や国有林野事業への理解を深めていただくため、様々な団体と連携して、地域イベントや森林教室等を開催しています。



夏休み木工教室



県農林大学校への研修フィールドの提供

世界文化遺産<紀伊山地の霊場と参詣道>貢献の森林づくり

木造建築物の修復用資材のため、大径の文化財用材(古事の森等)の育成や木造文化財等の修復に必要な檜皮の採取技能者である原皮師の養成のためのフィールドの提供、檜皮が供給できる森林(檜皮の森)の育成を行っています。



「高野山古事の森」見学会での西塔見学の様子



「高野山古事の森」



和歌山森林管理署市町村別国有林野面積

(単位：ha)

森林計画区	森林事務所	市町村	国有林 合計	官行造林	合計
紀北	高野	岩出	105		105
		紀ノ川	72	96	168
		和歌山	436		436
		高野	2,219		2,219
		計	2,832	96	2,928
計画区計			2,832	96	2,928
面積割合(%)			97	3	100
紀中	高野	有田川	675	20	695
		計	675	20	695
	龍神	日高川	1,143	117	1,260
		印南	491		491
		日高		84	84
		みなべ		73	73
計	1,634	274	1,908		
計画区計			2,309	294	2,603
面積割合(%)			89	11	100
紀南	西牟婁・龍神・本宮	田辺	7,353	478	7,831
		計	7,353	478	7,831
	西牟婁	上富田		56	56
		すさみ	1,104		1,104
		計	1,104	56	1,160
	新宮	新宮	1,758	111	1,869
		那智勝浦	250		250
		古座川		426	426
		北山	410		410
	計	2,418	537	2,955	
計画区計			10,875	1,071	11,946
面積割合(%)			91	9	100
和歌山森林管理署合計			16,015	1,461	17,476
面積割合(%)			92	8	100

※四捨五入の関係で数字が合わない場合がある。
 数値は各森林計画区樹立時点。「国有林の地域別の森林計画書」の付属資料による。

国有林野の公益的利用

(1) 保安林

* 官行造林地を含む

(単位：ha)

種類	水源かん養	土砂流出防備	防風	魚つき	保健	風致	計
紀北	1,774	285			159		2,218
紀中	2,407						2,407
紀南	10,932	223	12	5	170	27	11,369
計	15,112	508	12	5	329	27	15,993

※紀北・紀南保健保安林の内42haは水源かん養保安林と重複指定。四捨五入の関係で数字が合わない場合がある。

数値は各森林計画区樹立時点。「国有林の地域別の森林計画書」の付属資料による。

(2) レクリエーションの森

(単位：ha)

種類	名称	面積	国有林	関係市町村
自然休養林	紀泉高原自然休養林	351	紀泉高原	(和歌山市)
風景林	高野山風景林	25	高野山	(高野町)
計		376		

※四捨五入の関係で数字が合わない場合がある。数値は各森林計画区樹立時点。「地域管理経営計画書」による。

(3) 自然環境の保全

(単位：ha)

種類	名称	面積	国有林	関係市町村
生物群集	黒蔵谷生物群集保護林	516	黒蔵谷・大杉大小屋	(田辺市)
希少個体群保護林	大越ミヅガ・ワカ等遺伝資源希少個体群保護林	193	大越	(新宮市)
	大塔山照葉樹林希少個体群保護林	57	大塔山	(田辺市)
	大塔山ミヅガ・ブナ希少個体群保護林	30	大塔山	(田辺市)
	亀谷カ・ブナ希少個体群保護林	216	亀谷	(田辺市)
	高野山コウヤマキ希少個体群保護林	30	高野山	(高野町)
	西ノ河カ・ブナ希少個体群保護林	19	西ノ河	(日高川町)
	西ノ河ミヅガ 遺伝資源希少個体群保護林	45	西ノ河	(日高川町)
計		1,105		

※四捨五入の関係で数字が合わない場合がある。数値は各森林計画区樹立時点。「地域管理経営計画書」による。

(4) 世界遺産貢献の森関係国有林野

(単位：ha)

国有林	世界遺産		世界遺産貢献の森		関係市町村
	コアゾーン	バッファゾーン	面積	ゾーン	
高野山		24.71	79.42	檜皮・文化財用材外	高野町
権現山	23.39	49.17	72.56	檜皮25.44ha・風致	新宮市
御手洗	0.10	4.57	4.67	風致外	新宮市
那智山		123.98	123.98	風致	那智勝浦町
白見		115.67	116.13	風致	新宮市
妙法山			13.32	檜皮・文化財用材外	那智勝浦町
計	23.49	318.10	410.08		

※四捨五入の関係で数字が合わない場合がある。数値は各森林計画区樹立時点。「地域管理経営計画書」による。

(5) 自然公園等

(単位：ha)

自然公園等	面積	国有林	関係市町村
吉野熊野国立公園	297	権現山・御手洗・那智山・妙法山・白見	新宮市・那智勝浦町
高野龍神国定公園	2,425	高野山・日光山・亀谷	高野町・有田川町・田辺市
生石高原県立自然公園	14	神出(官行造林)	有田川町
県自然環境保全地域	280	西ノ河・亀谷	日高川町・田辺市
計	3,015		

※四捨五入の関係で数字が合わない場合がある。数値は各森林計画区樹立時点。「国有林の地域別の森林計画書」による。普通地域を除く。(官行造林)は、官行造林地。

国有林野のフィールド活用の御案内

国民参加の森林づくり

国有林では、多様な森林整備や保全活動に参加したいという国民の皆さんのニーズにお応えするため、また、手続きの透明性を明確化するため、一定の要件を満たす区域について公募による「国民参加の森林づくり活動に関する協定書」を締結し、森林づくり活動フィールド提供に努めていきます。

協定制度による森林づくりは、目的に応じて、次のような森林づくりを行います。

ふれあいの森

ボランティア団体などが自ら企画・実施する植栽、保育、森林保護等の森林整備活動及びこれらの活動と一体となって実施する森林・林業に関する理解の増進に資する活動です。

社会貢献の森

企業やNPO等が自らの参加や事業発注により社会的責任(CSR)活動を目的とした森林整備を伴う活動です。

木の文化を森支える森

地域の伝統文化などの継承に貢献するための森林づくり活動です。

遊々の森

森林の中での様々な体験活動や木工などを通じて、人々の生活や環境と森林や林業、木材との関係について学ぶ「森林環境教育」を目的として活動の場を提供します。

多様な活動の森

森林保全を目的とした森林パトロール、美化活動、自然観察会などの森林整備を伴わない活動です。

モデルプロジェクトの森

それぞれの地域や森林の特色を活かした森林管理の実施を目的とした森林整備・保全活動です。

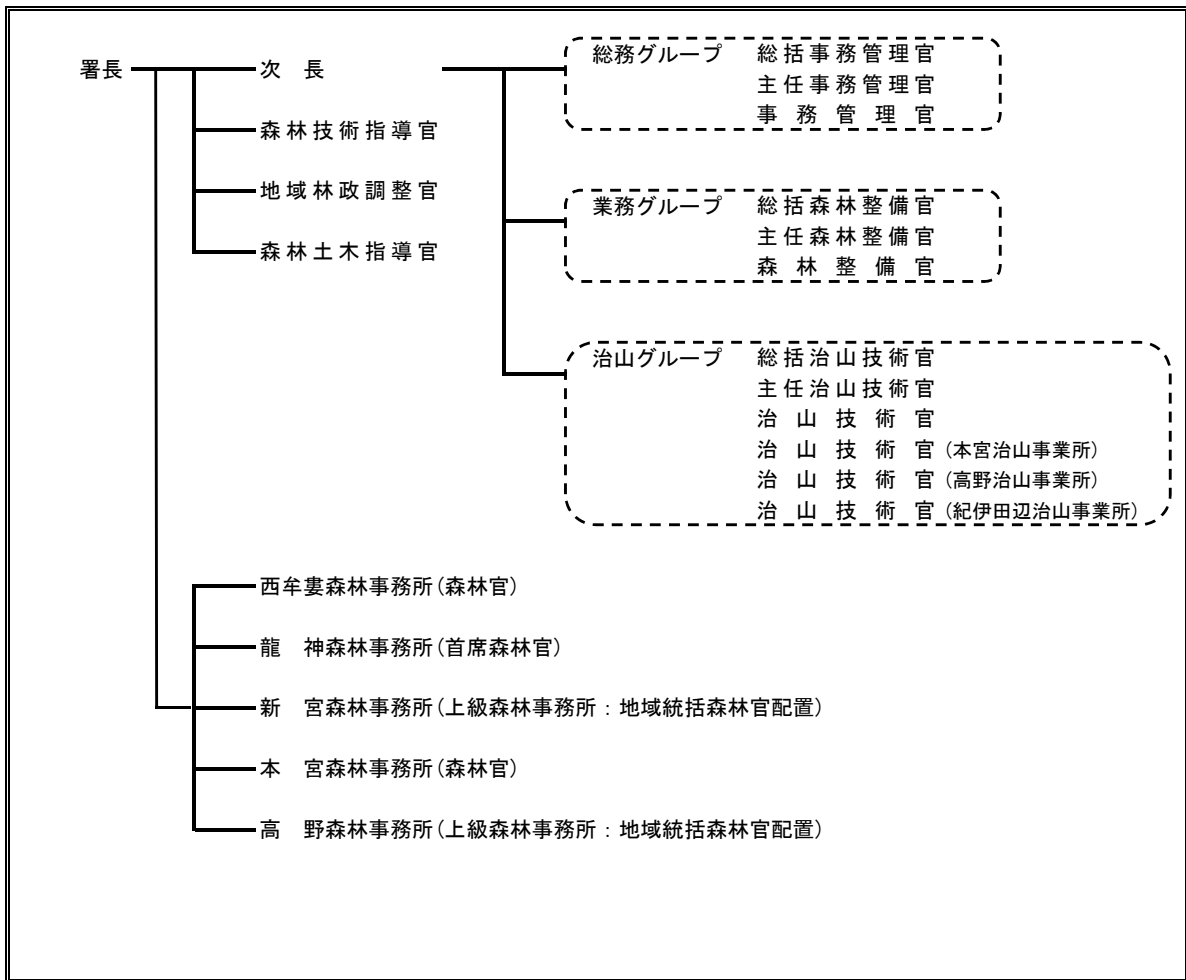
法人の森林

企業等に、社会貢献活動の一環として、長期間にわたって企業等の森林づくりを行っていただくため、分収造林制度及び分収育林制度を活用して国有林内で森林づくりをしていただくための仕組みです。

用語の解説

レクリエーションの森	国有林のうち、国民の保健及び休養に広く利用されることを目的として指定し整備した森林。自然休養林、自然観察教育林、野外スポーツ林、風景林等がある。
保護林	学術研究、貴重な動植物の保護、風致維持等を目的として設定されている森林。
枝打ち	節のない柱材の生産等のため、立木の枝を切り落とす作業。通常樹木の最も長い枝(力枝)より下の枝を切り落とす。
間伐	育てようとする樹木同士の競争を軽減するため、混み具合に応じて一部の樹木を伐採すること。一般的に除伐後、主伐までの間に育成目的に応じて間断的に行う。
更新	樹木の伐採跡や、山火事等でなくなった跡等に、植林を行うこと等により新しい森林をつくること。
作業道	林道などから分岐し、立木の伐採、搬出、造林などの林内作業を行うために作設される簡易な構造の道路。
里山林	農山漁村集落周辺にあり、かつては薪炭やシイタケ等の特用林産物を生産するなど人と深いかわりを有していた森林。
下刈	植栽した苗木等の生長を妨げる雑草や灌木を刈り払う作業。一般に植林後数年間、毎年、夏期に行う。
主伐	利用期に達した樹木を伐採し収穫すること。間伐と異なり伐採した後に更新を行う。
除伐	下刈の必要がなくなり3～5年すると、他の樹木が生えてきて育てようとする樹木の生長を妨げるようになる。これら生長を妨げる樹木を伐り払い、育てようとする樹木の生長を助ける作業。
針広混交林	針葉樹と広葉樹が混じり合った森林。
人工林	人為を加えて成立した森林。天然(自然)林に対する対義語。一般には人工造林による森林を指すことが多い。
天然林	植栽等の人為によらずにできあがった森林。
複層林	樹齢の高さの異なる樹木で構成される森林。
森林計画区	「森林法」等に規定される、森林計画制度に基づき、広域流域別に主要な河川及び行政区界により区分された区域であり、全国には158の森林計画区が定められている。禁忌中国森林管理局管内は、40の森林計画区に区分されている。
制限林	各法律、条令等により立木の伐採や土地の開発等に制限を受けている森林。例として保安林、自然公園指定がなされている森林。
長伐期施業	通常の主伐が行われる年齢(例えばスギの場合40年程度)の概ね2倍程度の年齢で主伐を行う森林施業の一形態。
つる切	育てようとする樹木に巻き付くつる類を取り除く作業。通常、下刈を終了してから、育てようとする樹木の枝葉が互いに接する状態になるまでの間に行う。
檜皮	神社仏閣等の屋根材として使われるヒノキの皮。
保安林	水源かん養、土砂の流出や崩壊の防備、生活環境の保全・形成等の目的を達成するため、森林法に基づいて農林水産大臣が指定する森林。指定されると一定の制限(立木竹の伐採、土地の形質の変更等の制限、植栽の義務等)が課せられる。指定の目的により、水源かん養、土砂流出防備など17種類がある。
林班	森林の位置と施業の便を考え「森林基本図」上に設定した森林区画の単位で、谷、尾根、河川など自然地形を利用して区分する。数小班の集合から成る。
列状間伐	間伐の方法の一つ。作業の低コスト化等を目的に、伐採や搬出に都合のよいように一定の間隔で列状に間伐を行う方法。
官行造林	民有林に国が植林し、収益を分収する制度。
世界文化遺産貢献の森林	世界文化遺産が所在する地域の国有林を一定のまとまりとして、参詣道や木造文化財等に係る森林景観の保全、学習の場、檜皮や木材などの資材供給、原皮師の養成のためのフィールド提供などを通じ、森林の重要性や森林と文化財の関わり等を普及する象徴的・総合的な拠点となる森林。

組織図



組織の歴史

- ▽明治19年以前 明治2年紀州藩領の山林が官有林となり以降、民部省、大蔵省、内務省の所管を経て、農商務省和歌山山林事務所の管轄に所属。
- ▽明治19年 大小林区署官制公布により和歌山大林区署のもとに高野、那智、大瀬小林区署が設置される。
- ▽明治22年 和歌山大林区署が廃止され、大阪大林区署のもとに高野、田辺、新宮小林区署となる。
- ▽大正13年 営林局署官制改正により大阪営林局のもとに高野、田辺、新宮営林署となる。
- ▽昭和22年 林政統一により和歌山県、大阪府の一部、奈良県の一部、三重県の一部が管轄区域となる。
- ▽平成11年 組織の再編により和歌山森林管理署、和歌山森林管理署新宮森林管理センター、和歌山森林管理署高野事務所と改称される。
- ▽平成13年 組織の再編により和歌山森林管理署新宮森林管理センター、和歌山森林管理署高野事務所が廃止される。
- ▽平成25年 一般会計化に伴い森林管理署の内部組織を再編



昔の伐採風景



森林鉄道(高野)
～管理署の 今・昔 ～

庁舎の沿革

明治20年
昭和54年

和歌山県田辺市上屋敷町28-1(旧市役所前)に新築
庁舎の老朽化による新築移転(旧貯木場跡)
現所在地：和歌山県田辺市新庄町2345-1

(^o^)お問い合わせは . . .

和歌山森林管理署	田辺市新庄町2345-1	050-3160-6120(代表)
西牟婁森林事務所	田辺市中辺路町栗栖川333-2	0739-64-0010
龍神森林事務所	田辺市龍神村東499-1	0739-78-0022
新宮森林事務所	新宮市相筋2丁目12-13	0735-22-3800
本宮森林事務所	田辺市本宮町桐畑ノ元211-5	0735-43-0031
高野森林事務所	伊都郡九度山町入郷5	0736-54-2901
本宮治山事業所	田辺市本宮町桐畑209-1	0735-43-0353
高野治山事業所	伊都郡九度山町入郷5-1	0736-54-2902
紀伊田辺治山事業所	田辺市中辺路町栗栖川396-1	0739-64-0525

